

第2回検討委員会での指摘事項および資料収集状況

<試算モデルに対する指摘事項>

	内容	対応方針
1	相関図、相関式の精査	片対数グラフから両対数グラフにより相関式を設定した。 特定曲線のスライド等の処置については、次年度の検討課題としたい。
2	「穀物需要量」から「飼料用穀物」を分離	「穀物需要量」は「食料用」と「その他用途」に分けた。 バイオ燃料用の需要量の区分・算定は次年度の検討課題としたい。
3	試算モデルの検証計算	1990年から2005年を予測算定し、試算モデルを検証した。そのモデルを用いて2050年の予測を実施した。
4	作物水消費原単位の修正	(必要灌漑水量原単位)=(前回の作物水消費原単位)・(成育期間の耕作地への降雨量)により1990年及び2050年について、それぞれ算出し、また各地域ごとに設定した
5	「貯蔵量」の導入	今回は、1990年の貯蔵量(全世界総量又は各国)を用いて、穀物需要収支がどうなるのかの分析を実施した。次年度には、過去20年の最悪第2位の貯蔵量を用いて、穀物需要収支がどうなるのかの分析を実施する。
6	「作付け面積」の変化	今年度は、極マクロ的な概略推算で対応するので、次年度の検討課題としたい。
7	「単収」について「施肥量」の考慮	今年度は、極マクロ的な概略推算で対応するので、次年度の検討課題としたい。
8	「作物水消費原単位」の「単収」による変化の考慮	今年度は、極マクロ的な概略推算で対応するので、次年度の検討課題としたい。

<参考資料収集>

	内容	対応方針
1	諸外国の工業用水に関する情報収集	情報収集は、来年度以降としたい。 (今年度、一部実施「参考資料-1」)
2	水価格の事例収集	参考資料として取りまとめた。「参考資料-2」
3	諸外国の地下水の取扱い及び取組み	参考資料として取りまとめた。「参考資料-3」
4	諸外国の渇水時の対応	参考資料として取りまとめた。「参考資料-4」
5	豪州の水利権売買に関する事例紹介	参考資料として取りまとめた。「参考資料-5」
6	類似または同種研究の情報収集	情報収集は、来年度以降としたい。

<その他>

	内容	対応方針
1	第2回検討委員会議事録の記載文の修正	修正し、国総研HPで公表
2	「気候変動による世界の水資源量変化及び社会的影響」を算定するモデルの名称	検討中